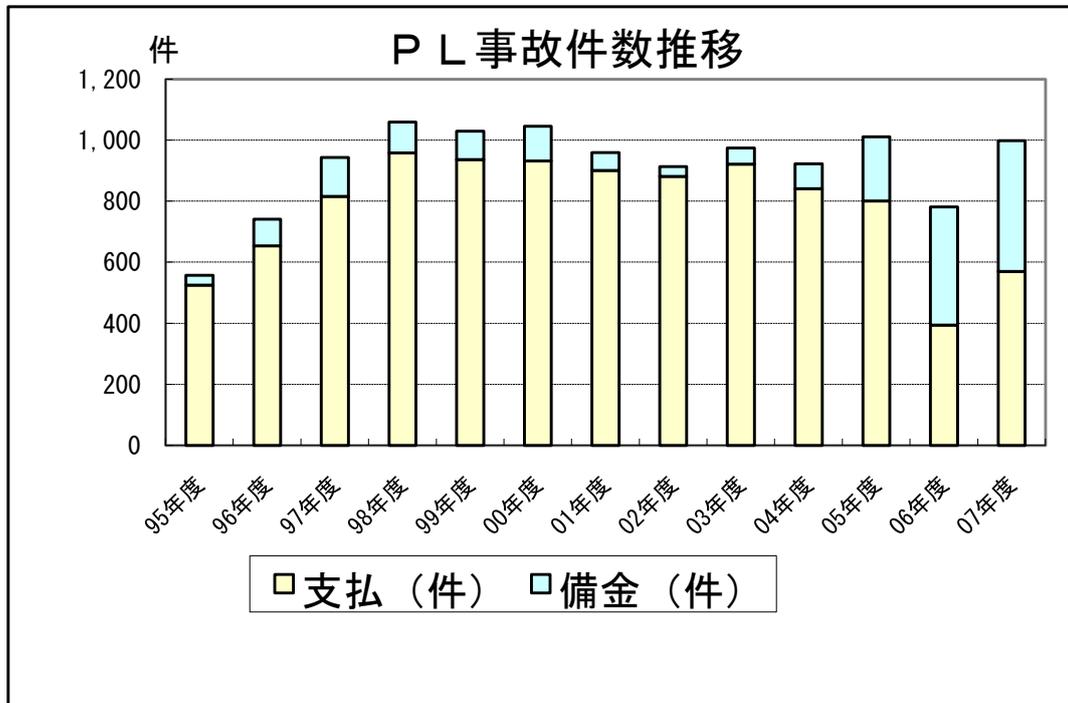


事故件数・事故発生率

制度発足からこれまでの推移

－2007年度は「事故発生率」が過去最高となっている。



備金：将来支払うべき見込み保険金。損害率を正確に算出するときなどに使用します。

